② 仮設事項

① 足場その他 [2.2.1]

※ 足場を設ける場合は、改修標仕2.2.1 (b) によるほか、設置等においては、「手すり先行工法による足場の組み立て等に関する基準」における2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うとともに、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する構造とすること。
※ 棚足場については、計算により安全性を確認すること。
※ 定置する足場及び作業構台の類は、別契約の関係受注者に無償で使用させる。

⊙ 内部足場　種別 ※ きゃたつ、足場板等　・
・ 外部足場　種別 ※ Ａ種 ・ Ｂ種 ・ Ｃ種 ・ Ｄ種 ・ Ｅ種　[表2.2.1]
防護シートによる養生　※ 行う ・ 行わない
ネット養生シート（※ 防炎Ｉ類 ・ 防炎Ⅱ類 ・　）

材料、撤去材料等の運搬方法 [表2.2.2]
・ Ａ種 ※ Ｂ種 ・ Ｃ種 ・ Ｄ種 ・ Ｅ種
・ その他 （ダストシュート）
Ｃ種 利用可能なエレベーター（　）
Ｄ種 利用可能な階段 （　）

② 養生 [2.3.1]

１）養生の方法等
・ 既存部分　養生方法 ※ ビニールシート等 ・
・ 既存家具等　養生方法 ※ ビニールシート等 ・
・ 既存ブラインド、カーテン等
養生方法 ・ ビニールシート等 ・
保管場所等 ・ 指定場所に保管、再取付け ・ 撤去、処分
固定家具等の移動 ※ 行わない ・ 行う（図示）

3 仮設間仕切 [2.3.2][表2.3.1]

仮設間仕切り及び仮設扉の種別

種 別	下 地	仕上材（厚さ mm）	充填材	塗 装
・ Ａ種	・ 軽量鉄骨	※ 合板（ ※ 9.0 ・　）	・ 有り	※ 無し
・ Ｂ種	※ 木	・ せっこうﾎﾞｰﾄﾞ（※ 9.5 ・　）	※ 無し	・ 片面
・ Ｃ種	単管	防炎シート		
仮設扉	※ 木扉	※ 合板張り程度 ・	・ 有り	※ 無し
	・ 鋼扉	・ 片面フラッシュ程度 ・	※ 無し	・ 有り

充填材 ・グラスウール 32k（厚：50mm以上）

・ 施工箇所 ・ 図示 （ ・ Ａ種 ・ Ｂ種 ・ Ｃ種 ）
・ （ ・ Ａ種 ・ Ｂ種 ・ Ｃ種 ）

4 監督職員事務所 [2.4.1]

・ 既存建物内の一部を利用する ・ 構内に設置する ・ 設けない

監督職員事務所の規模
・ １０㎡程度 ・ ２０㎡程度 ・３５㎡程度 ・ ユニットハウス程度

5 監督職員事務所の備品等

・ 下記のものを常備する
机、椅子、書棚、保護帽子、消火器、打合せテーブル、検査用機器等

⑥ 工事用水

構内既存の施設 ※ 利用できない ⊙ 利用できる（ ※ 有償 ⊙ 無償）

⑦ 工事用電力

構内既存の施設 ※ 利用できない ⊙ 利用できる（ ※ 有償 ⊙ 無償）

8 シートゲート（ﾌﾛｰﾃﾞｨｵﾝｹﾞｰﾄ）

・ Ｗ＝ 5.500 ｍ　Ｈ＝ 1.200 ｍ　1 箇所

9 仮囲い

・ 亜鉛鉄板 Ｈ＝１．８ｍ　Ｌ＝　ｍ
※ 成型鋼板 Ｈ＝２．０ｍ　Ｌ＝ 図示 ｍ
・ Ｂ型バリケード Ｈ＝１．２ｍ　Ｌ＝ 図示 ｍ

10 仮設道路

・ 砕石敷き （厚さ　mm 幅　mm） Ｌ＝　ｍ
（砕石は、再生クラッシャラン[G]を使用）
・ 鋼板敷 （厚さ ２２ mm 幅 １．５ｍ 長さ ６ｍ） 枚

3 建具改修工事

1 改修工法 [5.1.3]

建具の種類	かぶせ工法	撤去工法	適用箇所
・ アルミニウム製建具	・	・	・ 建具表による ・
・ 樹脂製建具	―	・	・ 建具表による ・
・ 鋼製建具・ 外部	・	・	・ 建具表による ・
・ 内部	・	・	・ 建具表による ・
・ 鋼製軽量建具	・	・	・ 建具表による ・
・ ステンレス製建具	・	・	・ 建具表による ・

新規に建具を設ける場合
壁部分の開口の開け方 ※図示 ・
新規建具周囲の補修工法及び範囲 ※図示 ・

2 防火戸 [5.1.4]

・適用する 適用箇所（・建具表による ・　）
・適用しない

3 見本の製作等 [5.1.5]

建具見本の製作 ・行う（建具符号：　）
・行わない
建具見本の程度 ・工事に使用するものとして、あらかじめ製作する
・納まり等がわかる程度のもの
特殊な建具の仮組 ・行う（建具符号：　）
・行わない

4 防犯建物部品 [5.1.7]

・適用する（　） 適用箇所（・建具表による ・　）
・適用しない

5 アルミニウム製建具 [5.2.2、4、5][表 5.2.2]

性能等級
外部に面する建具 ・Ａ種（建具符号：・建具表による ・　）
・Ｂ種（建具符号：・建具表による ・　）
・Ｃ種（建具符号：・建具表による ・　）
防音ドアセット,防音サッシ ・適用する 遮音性の等級（　）
（建具符号：・建具表による ・　）
・適用しない
断熱ドアセット,断熱サッシ[G] ・適用する 断熱性の等級（　）
（建具符号：・建具表による ・　）
・適用しない
耐震ドアセット ・適用する 面内変形追随性の等級（　）
（建具符号：・建具表による ・　）
・適用しない

枠の見込み寸法 ・建具表による
表面処理
外部に面する建具 ・B-1種 ・B-2種 ・
皮膜等の種類（※改修標準仕様書表5.2.2による ・ ）
着色（・アンバー ・ブロンズ ・ブラック系 ・ステンカラー）
屋内の建具 ・C-1種 ・C-2種 ・
皮膜等の種類（※改修標準仕様書表5.2.2による ・ ）
着色（・アンバー ・ブロンズ ・ブラック系 ・ステンカラー）
結露水の処理方法 ・図示 ・
水切り板、ぜん板 ・図示 ・

網戸等 [5.2.3]

種類	材種	線径	網目
・防虫網	※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス(SUS316)製	※0.25mm以上 ・	※16～18メッシュ ・
・防鳥網	ステンレス(SUS304)線材	1.5mm	網目寸法15mm

6 樹脂製建具 [5.3.2～5]

性能等級
外部に面する建具 ・Ａ種（建具符号：・建具表による ・　）
・Ｂ種（建具符号：・建具表による ・　）
・Ｃ種（建具符号：・建具表による ・　）
防音ドアセット,防音サッシ ・ 適用する 遮音性の等級（・Ｔ－１ ・Ｔ－２）
（建具符号：・建具表による ・　）
・ 適用しない
断熱ドアセット,断熱サッシ[G] ・ 適用する 断熱性の等級（・Ｈ－４・Ｈ－５・ ）
（建具符号：・建具表による ・　）
・ 適用しない

枠の見込み寸法 ・建具表による ・
表面色 ※標準色 ・特注色
水切り板、ぜん板 ※図示 ・
ガラス ※複層ガラス

7 鋼製建具 [5.2.2][5.4.2～4][表 5.4.2]

性能等級
簡易気密型 ・適用する
（建具符号：・建具表による ・　）
・適用しない
外部に面する建具の耐風圧性 ・S-4（建具符号：・建具表による ・　）
・S-5（建具符号：・建具表による ・　）
・S-6（建具符号：・建具表による ・　）

防音ドアセット,防音サッシ ・ 適用する 遮音性の等級（　）
（建具符号：・建具表による ・　）
・ 適用しない
断熱ドアセット,断熱サッシ[G] ・ 適用する 断熱性の等級（　）
（建具符号：・建具表による ・　）
・ 適用しない
耐震ドアセット ・ 適用する 面内変形追随性の等級（　）
（建具符号：・建具表による ・　）
・ 適用しない

鋼板
材料	めっき付着量	厚さ
・ JIS G 3302（溶融亜鉛めっき鋼板）	※ Z12又はF12 ・	・ 標準仕様書表5.4.2による ・
・ JIS G 3317（溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板）	※ Y08 ・	

8 鋼製軽量建具 [5.2.2][5.5.2～4]

性能等級
簡易気密型 ・適用する
（建具符号：・建具表による ・　）
・適用しない
防音ドアセット,防音サッシ ・ 適用する 遮音性の等級（　）
（建具符号：・建具表による ・　）
・ 適用しない
断熱ドアセット,断熱サッシ[G] ・ 適用する 断熱性の等級（　）
（建具符号：・建具表による ・　）
・ 適用しない
耐震ドアセット ・ 適用する 面内変形追随性の等級（　）
（建具符号：・建具表による ・　）
・ 適用しない
鋼板 ※亜鉛めっき鋼板 ・ビニル被膜鋼板 ・カラー鋼板
鋼板の厚さ ・改修標準仕様書表5.5.1による
召合せ、縦小口包み板の材質 ※鋼板 ・

9 ステンレス製建具 [5.2.2] [5.4.2] [5.6.2～4]

性能等級
簡易気密型 ・適用する
（建具符号：・建具表による ・　）
・適用しない
外部に面する建具の耐風圧性 ・S-4（建具符号：・建具表による ・　）
・S-5（建具符号：・建具表による ・　）
・S-6（建具符号：・建具表による ・　）

防音ドアセット,防音サッシ ・ 適用する 遮音性の等級（　）
（建具符号：・建具表による ・　）
・ 適用しない
断熱ドアセット,断熱サッシ[G] ・ 適用する 断熱性の等級（　）
（建具符号：・建具表による ・　）
・ 適用しない
耐震ドアセット ・ 適用する 面内変形追随性の等級（　）
（建具符号：・建具表による ・　）
・ 適用しない
鋼板（屋外） ・SUS430J1L、SUS443J1、SUS304 ・
鋼板（屋内） ※SUS430、SUS430J1L、SUS443J1、SUS304 ・
表面仕上げ ※ＨＬ仕上げ ・鏡面仕上げ ・
ステンレス鋼板の曲げ加工 ※普通曲げ ・角出し曲げ

10 木製建具 (16.7.2～4)

建具材の加工、組立時の含水率 ※Ｂ種 ・
建物内部の木製建具に使用する表面材及び接着剤のホルムアルデヒド放散量
※規制対象外 ・

・フラッシュ戸
表面材の合板の種類

合板の種類	規格等	備考
・普通合板[G]	表面の樹種 生地、透明塗料塗り （※ﾗﾜﾝ程度 ・　） 不透明塗料塗り （※しな程度 ・　） 板面の品質（　） 接着の程度（・1類 ・2類）	
・化粧合板 [G]	種名（ メラミン化粧合板 ） 接着の程度（・1類 ・2類）	
・特殊加工 化粧合板[G]	化粧加工の方法 （・ｵｰﾊﾞｰﾚｲ ・ﾌﾟﾘﾝﾄ ・塗装） 表面性能（　）タイプ 接着の程度（・1類 ・2類）	

表面板の厚さ ※表16.7.6による ・

・かまち戸
かまち樹種（　） 鏡板樹種（　）
見込み寸法 ※36mm ・建具表による ・
・ふすま
張りの種別（・Ⅰ型 ・Ⅱ型）
上張り ・鳥の子 ・新鳥の子又はビニル紙程度 押入等の裏側は雲花紙程度
縁仕上 ・塗り縁 ・生地縁（素地） ・生地縁（ウレタンクリヤー塗装）
見込み寸法 ※19.5mm ・建具表による ・
・戸ぶすま
見込み寸法 ※30mm ・建具表による ・
・紙張り障子
見込み寸法 ※30mm ・建具表による ・

枠、くつずりの材料 ・建具表による

11 建具用金物 [5.7.2、3]

金物の種類・見え掛り部の材質等 ※改修標準仕様書表5.7.1による ・
樹脂製建具に使用する丁番 ※改修標準仕様書表5.7.3による ・
握り玉、レバーハンドル、押板類、クレセントの取付位置 ・監督員協議による ・

・錠前類 【シリンダ箱錠及びシリンダ本締り錠】
（品質）
工事建築材料等品質性能表による
（性能）
工事建築材料等品質性能表による
（試験方法）
工事建築材料等品質性能表による
・錠前類 【レバーハンドル】
（性能）
工事建築材料等品質性能表による
（試験方法）
工事建築材料等品質性能表による
・クローザ類
（品質・性能）
工事建築材料等品質性能表による
（試験方法）
工事建築材料等品質性能表による

12 鍵 [5.7.4]

マスターキー ・製作する ・製作しない ・既存のマスターキーに合わせる
その他の鍵 ※各室３本１組 ・
鍵箱 ※無 ・有 市販品
形式 ・30組用 ・60組用 ・120組用

13 自動ドア開閉装置 [5.8.2、3]

自動ドア	性能	防錆	センサーの種類	凍結防止
・SSLD-1 ・SSLD-2 ・DSLD-1 ・DSLD-2	※改修標準仕様書表5.8.1による ・	・適用する ・適用しない	・マットスイッチ ・光線（反射）スイッチ ・熱線スイッチ ・音波スイッチ ・光電スイッチ ・電波スイッチ ・タッチスイッチ ・押しボタンスイッチ ・ペダルスイッチ ・多機能トイレスイッチ	・行う （適用箇所は建具表による） ・行わない
・SWD-1 ・SWD-2	※改修標準仕様書表5.8.2による ・			
・図示	・			

（品質・性能）
工事建築材料等品質性能表による
（試験方法）
工事建築材料等品質性能表による

14 自閉式上吊り引戸装置 [5.9.3]

性能 ※ 改修標準仕様書表 5.9.1 による
（試験）
工事建築材料等品質性能表による

15 重量シャッター [5.10.2、3]

シャッターの種類	耐風圧強度
・ 一般重量シャッター	耐風圧強度（　）N/m²
・ 外壁用防火シャッター	耐風圧強度（　）N/m²
・ 屋内用防火シャッター	
・ 屋内用防煙シャッター	

開閉機能による種類 ※ 上部電動式（手動併用） ・ 上部手動式
一般重量シャッターのシャッターケース ・ 設ける ・ 設けない
スラット及びシャッターケース用鋼板
鋼板の種類 ・JIS G 3302（溶融亜鉛めっき鋼板）
・JIS G 3312（塗装溶融亜鉛めっき鋼板）
めっきの付着量 ※Z12又はF12 ・

16 軽量シャッター [5.11.2～4]

開閉形式 ※手動式 ・上部電動式（手動併用）
耐風圧強度（　）N/㎡
スラットの材質
・JIS G 3312（塗装溶融亜鉛めっき鋼板）
めっき付着量（※Z06又はF06 ・　）
・JIS G 3322（塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板）
めっき付着量（※AZ90 ・　）
スラットの形状 ・インターロッキング形 ・オーバーラッピング形

17 オーバーヘッドドア [5.12.2、3]

セクション材料による区分	耐風圧区分（Pa）	開閉方式による区分	収納形式による区分	ガイドレールの材質
※スチールタイプ ・アルミニウムタイプ ・ファイバーグラスタイプ	・125 ・100 ・75 ・50	※バランス式 ・チェーン式 ・電動式	・スタンダード形 ・ローヘッド形 ・ハイリフト形 ・バーチカル形	※溶融亜鉛めっき鋼板 ・ステンレス鋼板

18 ガラス [3.7][5.13.2～4][表5.13.1]

・板ガラス

品種	種類	
・フロート板ガラス	・フロート型板ガラス	
・線入型板ガラス	・線入型板ガラス	

・強化ガラス

材料板ガラスによる種類	種類	性能
・フロートガラス	・フロート強化ガラス ・熱線吸収強化ガラス	・Ⅰ類 ・Ⅲ類
⊙型板ガラス	⊙型板強化ガラス	

・熱線吸収板ガラス

品種	性能	色調
・熱線吸収フロート板ガラス ・熱線吸収網入磨き板ガラス	・１種 ・２種	・ブルー ・グレー ・ブロンズ

・複層ガラス

品種	断熱性	日射熱遮へい性
・断熱複層ガラス	・１種	U1
	・２種	U2
	・３種	・U-3-1 ・U-3-2
・日射熱遮へい複層ガラス	・４種	E4
	・５種	E5

・熱線反射ガラス

品種	日射遮へい性	耐久性
・熱線反射ガラス 色調（・ブルー ・グレー）	・１種	A種
	・２種	・A種 ・B種
・高性能熱線反射ガラス 色調（・ブロンズ ・シルバー）	・３種	B種

反射被膜面 ・内面 ・外面
映像調整 ・行わない ・行う

・倍強度ガラス

材料板ガラスによる種類の名称	色調
・フロート倍強度ガラス	－
・熱線吸収倍強度ガラス	・ブルー ・グレー ・ブロンズ

ガラスの留め材及び溝の大きさ

建具の種類	ガラス留め材	ガラス溝の大きさ(mm)
アルミニウム製	⊙シーリング材 ・ガスケット ・グレイジングチャンネル形 ・	※改修標準仕様書表5.13.1による ・図示 ・
鋼製及び鋼製軽量	・シーリング材 ・	※改修標準仕様書表5.13.1による ・図示 ・
ステンレス製	・シーリング材 ・	※改修標準仕様書表5.13.1による ・図示 ・

ガラス等の取替え
既存金属製建具のガラス取替え ・ 取替える ⊙ 既存のまま
取替え範囲 ・ 全て ・ 外部全て ・ 外部FIX全て ⊙ 図示部分
既存金属製建具のガラス留め材のみの取替え ・ 取替える ⊙ 既存のまま
取替え範囲 ・ 全て ・ 外部全て ・ 外部FIX全て ⊙ 図示部分

19 ガラスブロック [5.13.5]

表面形状	呼び寸法	厚さ	色調 クリア	色調 乳白	目地幅(mm) 平積み	目地幅(mm) 曲面積み	伸縮調整目地(mm)	防火性能
・正方形	・125×125	80	・	・	※8～15 ・15～25 ・	外側 ※15以下 ・ 内側 ※6以上 ・	※6m以下ごとに10～25 ・図示 ・	※無し ・有り
	・160×160	・95 ・125	・	・				
	・200×200	・95 ・125	・	・				
	・320×320	95	・	・				
・長方形	・250×125	80	・	・				
	・320×160	95	・	・				

社会福祉法人 茂原高師保育園		図番号
工事名	（福）茂原高師保育園 施設整備工事	03
図名	大規模修繕特記仕様書（２）	